

京都大学 フィールド科学教育研究センター瀬戸臨海実験所  
平成 25 年度 公開臨海実習 (春期) 実施案内

1. 実習題目：①海産無脊椎動物分子系統学実習、②藻類の系統と進化
2. 担当教員：瀬戸臨海実験所教員 朝倉 彰(教授)・久保田 信(准教授)・宮崎 勝己(講師)・  
大和 茂之(助教)・中野 智之(助教)
3. 実習期間：①平成 26 年 3 月 1 日(土)～3 月 8 日(土)  
②平成 26 年 3 月 17 日(月)～3 月 22 日(土)  
(注：初日は 16 時に実験所 研究棟 1 階「生物実習室」に集合。最終日は正午までに解散。)
4. 所要経費：滞在費(宿泊費・食費等)で①16,860 円 ②12,120 円。交通費は各自負担。
5. 実習内容：
  - ①海産無脊椎動物分子系統学実習  
海産無脊椎動物を対象とし、海岸での標本採集から、DNA の抽出、PCR、分子系統樹の作成まで、分子系統学的手法を一通り学ぶ。
  - ②藻類の系統と進化  
白浜の番所崎に生育する海草類の分類・形態の観察および番所崎のタイドプール内における海藻類分布調査を行う。また、実験所周辺、島島において海草類や海浜植物の適応現象を観察し、解析する。
6. 必要なもの：
  - ・筆記用具一式(野帳、スケッチ用の鉛筆、レポート用紙)、ノート PC(分子系統学実習)
  - ・汚れてよい長袖長ズボン、帽子、タオル(船上や磯観察で使用)、カップ、防寒具
  - ・あるとよいもの：長靴(実験所の長靴を利用することもできるが、足のサイズが合っていて滑りにくいものがあれば持参)・船酔い止め(必要に応じて)・懐中電灯(宿泊施設付近は夜が暗いため、あると便利)
  - \* 洗濯機は 3 台有。宿泊室に冷暖房はありません。
7. 実習開催地・問い合わせ先：

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町 459、  
京都大学フィールド科学教育研究センター 瀬戸臨海実験所  
電話 0739-42-3515 (平日 8:30-17:15 まで) FAX 0739-42-4518  
実習掛 中野 智之 (E-mail: nakano.tomoyuki.2a@kyoto-u.ac.jp)

最寄り駅は JR 紀勢本線白浜駅、最寄り国道は 42 号線、最寄り空港は南紀白浜空港

  - ・JR 白浜駅からは、直接「臨海」経由のバス(約 1 時間毎に 1 本)を使うか、あるいはバスで「白浜バスセンター」まで行き、臨海方面行きバス(約 1 時間毎に 1 本)に乗り換え「臨海」で下車する。(瀬戸臨海実験所は、明光バス「臨海」バス停下車すぐ)。なお、JR 白浜駅から実験所まではバスで 20 分程度、バスセンターから実験所までは徒歩で約 15 分。

電車・バスとも時刻改正には注意する事：

電車については白浜観光協会ホームページ<<http://www.nanki-shirahama.com/access/train.php>>を参照。

バスについては明光バスホームページ<<http://www.meikobus.jp/>>を参照。

# 公開臨海実習受講願 (別紙様式1)

京都大学フィールド科学教育研究センター長 吉岡 宗仁 殿

受講申請者 署名

印

貴実験所で開講される公開臨海実習を受講したいので、下記のとおり必要事項を記載し、必要書類を添えて申し込みます。

実習期間中は、貴実験所の規定および指示に従い、万一自分の不注意により事故等に遭っても、一切の責任は本人が負い、貴実験所および大学には迷惑はかけません。

記

1. 実習題目：①海産無脊椎動物分子系統学実習、②藻類の系統と進化 (受講希望に○)
2. 実習期間：①平成26年3月1日(土)～3月8日(土)  
②平成26年3月17日(月)～3月22日(土)

3. 受講申請者：氏 <sup>ふりがな</sup> 名： (男・女)

在籍大学	大学	学部	学科	年生
生年月日	年	月	日	
自宅住所	〒			

電話 ( ) -

E-mail:

※連絡に電子メールを使いますので、アルファベット・数字などが紛らわしくないように、正確かつ丁寧に記入してください。特に\_(アンダーバー)と-(ハイフン)の区別は注意して記入してください。

・ 学生教育研究災害傷害保険加入証明(領収書等のコピー)

## 4. 指導教員の確認

上記記載の通り確認いたします。

大学 学部

電話 ( ) - FAX ( ) -

E-mail:

指導教員署名

印

(平成 年 月 日)